

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



RI 会長方針



会 長 後藤 敏文
 例 会 場 常陽銀行太田支店2F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 和田 道代・岩間 貴宏・鹿志村勇夫・富岡 公

(先週例会) 2020年7月29日 NO. 3

(本日例会) 2020年8月5日例会 (通算NO. 2918)

本日のプログラム(8月5日)

- ◎ 月例セレモニー ◎ 米山奨学金授与
- ◎ 会長タイム ◎ 幹事・副幹事報告
- ◎ 「ロータリーの友」から

◎ 四つのテスト唱和 (富永昇二職業奉仕委員長)

◎ ビジター紹介

第2分区ガバナー補佐 小松 満 様(勝田RC)
 同 セクレタリー 大津 宣明 様(勝田RC)

◎ 会長タイム (後藤会長)

こんにちは。本日は、第2分区ガバナー補佐の小松様とセクレタリーの大津様がお見えになっています。ご存知の方も多いと思いますが、小松様はひたちなか市の小松整形外科医院の理事長であります。私も以前ギックリ腰でお世話になりました。後ほど卓話の方お願いいたします。

今月と来月は地区各委員会の研修会の案内が入ってきております。しかし、数名の会員の中から、集団での研修会、特に県南地域を会場とした研修会に感染の不安があるとの申し出がありました。ガバナー事務所はその旨を伝え、代理を立てずに欠席という連絡をしました。そういうクラブはい

くつもあるそうです。研修会は強制ではありませんので、今後も不安のある方はお申し出ください。

クラブ内の委員会を開催した時には、幹事まで報告書の提出をお願いします。また、地区のズーム会議等に参加された方には地区用の出席報告がありますので、お申し出ください。いずれも出席率の対象になります。

◎ 会長タイムPart.2 (岩間会員)

噂には聞いておりましたが、やはりいきなり指名されるのは焦ります…。第2例会を欠席させていただいたのですが、どうしても大谷さんが一緒に出ようというので(笑)、ゴルフコンペに参加しました。お陰様で準優勝させていただきました。

◎ 幹事報告 (澤島幹事)

- ① 8/29(土)第42回RC杯中学生テニス大会開催
本日出欠表を回覧します。
- ② 10/12(月)献血事業
- ③ 篠原博様と渡辺龍一様に引き続き名誉会員をお受けいただきました。
- ④ 本日大森前会計より昨年度決算報告があります。予算については、未定の部分がありますので、来月にさせていただきます。

⑤ 令和2年7月豪雨災害義援金

1人当たり1,000円をガバナー事務所へ送金

⑥ 潮来RCが6月30日付でRIから脱退しました。

◎ 副幹事報告 (塩原拓海副幹事)

本日8月のプログラムを配付しました。

◎ 委員会報告

会員増強委員会 (益子副委員長)

新入会員候補者紹介カードをお持ちの方は本日提出をお願いします。

◎ ガバナー補佐就任挨拶 (小松満様)

常陸太田クラブへは7年前にIMのPRに来て、クラリネットの先生が吹かれてロータリーソングを歌うのが非常にユニークだと感じました。先ほどの「会長タイムPART.2」は大変面白いですね。ロータリークラブの重点項目は奉仕と親睦ですよね。ロータリーの親睦というのは、一般の辞書には出ていないような解釈をしています。例会に出て、いろいろな人と話をして、自分の倫理観を高めて、事業を高潔にすること。例会に出てみんなと交じることが親睦だという言い方をしています。それであれば今日の「会長タイムPART.2」は、一気に場が和やかになって、非常にいいことかなと思いました。参考にさせていただきます。

RIのホルガー・クナーク会長は『ロータリーは機会の扉を開く』というテーマを掲げています。私が自分なりに解釈したのは、彼は多様性のことを言っているのかなと思いました。「人種、文化、言語、環境…そういうものすべてがいろいろ異なる人、多様性のある人たちが集まったクラブがロータリークラブであって、そのような違いを超えて一つのことに向かってやっていくことがロータリーの目的、そして異なる人たちがいるためにいろいろな奉仕の機会が与えられている、その機会を探っていきましょう。」というのがクナーク会長の言っていることかと思えます。いいテーマだと思います。池田ガバナーは、クナーク会長が最も重要だと言っている点は、戦略会議を開いて戦略計画を作ってほしいということだと言っています。3年後5年後にどういうクラブにしたいかを考えて戦略計画を立て、皆で行動してほしいということ

望んでいるというようなことです。

池田ガバナーのテーマは、『ロータリアンのイノベーション・磨こう人間力』です。私は非常にこれに期待しています。ロータリーだけでなく、新型コロナになって日本はIT化が遅れていることが如実にわかってしまいました。変革ということは、ポール・ハリスが最初に言っています。時には革命的な変革が必要だと。日本のロータリアンは基本、変革をしませんね。これが一番問題です。このテーマを掲げて、どの程度変わってくれるか期待しています。重点項目としては、会員増強が一番です。会員は減少傾向であることは間違いなく、新型コロナになって新入会員は厳しいんじゃないかという印象を受けています。そこで退会者を出さないのが重要になってくると思います。そのためには、相互扶助の精神を発揮しなければならない、ロータリークラブ創設の時には親睦と相互扶助が基本的な考えで、私はそこにいったん戻るべきかと思っています。それから、公共イメージと認知度の向上も重要な点です。上から目線の奉仕をやっているのはいつまでもロータリーは認められません。また、革新性と柔軟性の問題もあります。日本のロータリーは柔軟性がありません。そこが問題だと思っています。

◎ 前年度会計報告 (大森前年度会計)

◎ ニコニコボックス (多賀野委員長)

共通テーマ “ニコニコにっこり、ハイBOX”

「歓迎、小松ガバナー補佐。

ようこそ常陸太田ロータリークラブへ？」 20名

自由テーマ

第2分区ガバナー補佐 小松満様

「ゴルフ準優勝祝」岩間

今週計 32,000円

累計 89,000円

◎ 出席委員会報告 (木村委員長)

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
34名	23名(mu-)	1名	69.69%

前週訂正出席率 --.-%(メイクアップ -名)